

北海道大学キャリア支援シンポジウム パネリストプロフィール

【梅崎 修】

1997年 大阪大学大学院経済学研究科博士前期課程修了（経済学修士）

1970年、東京生まれ。2000年、大阪大学大学院経済学研究科博士後期課程修了（経済学博士）。政策研究大学院大学・研究員、法政大学キャリアデザイン学部・専任講師、准教授を経て2014年に教授。現在は日本キャリアデザイン学会・事務局長、慶應義塾大学・産業研究所共同研究員を務める。専門は労働経済学、人的資源管理、労働史。

【奥 秀和】

前職では、人事システムの導入・運用や、グループ全体の人事制度企画等を経験した後、事業人事部門にて、採用・人材開発・海外人事に従事。2014年から約6年間、英国にて海外統括会社（EMEA地域：欧州・中東・アフリカ）の総務人事責任者を務めた。富士通に転職後、本社人事（CoE）にてグローバルタレントマネジメントの制度設計を担当。現在はR&D部門のHRBPとして、高度専門人材（博士人材含）の採用・人材開発・組織開発をリードしている。

北海道大学大学院 非常勤講師。

【佐原 加奈子】

1992年4月に新卒で日経BP入社。医療系の専門メディア（日経メディカル、日経バイオテク、日経ドラッグインフォメーション）の記者として、ジャーナリズムの視点から最先端研究や医療の現場、企業活動、国の政策動向などを取材し、情報を発信。日経バイオテク、日経ドラッグインフォメーションの編集長を経験。2022年4月よりコーポレート部門で採用・教育研修を担当、2025年4月より現職。国家資格キャリアコンサルタント。

【亀野 淳】

1987年広島大学経済学部卒業後、旧労働省に入省し、雇用政策の立案、労働市場の分析などに従事。

1996年労働省退職後、民間シンクタンクを経て、2001年から北海道大学に勤務。現在、北海道大学高等教育推進機構高等教育研究部教授。2022年より同大学キャリアセンター長を兼務。学内ではインターンシップやキャリア教育に関する業務を担当するとともに、キャリア教育、人材育成、インターンシップ、高等教育、人事労務管理などに関する研究を行っている。